

新理事・監事

理事長	県肢体協	木村佳史
副理事長	県視協	大谷武
副理事長	県聴連	嘉田眞典
副理事長	阪神北	八十川一三
理事	阪神南	松本有容
理事	北播	稲見彰奏
理事	姫路	檜隆子
理事	西播	森田徳治
理事	但馬	平岡信男
理事	丹波	谷和義
理事	淡路	鵜尾恭行
監事	県肢体協	杉田俱子
監事	県視協	七村千里男
監事	県聴連	増田雅博

理事会が令和4年5月9日（月）、書面による評議員会が5月27日（金）にそれぞれ開催されました。この理事会と評議員会では令和3年度事業報告や収支決算が審議され、承認されました。また、任期満了による理事・監事の改選、任期中の退任による評議員の変更が審議、承認され、新たに11名の理事と3名の監事、3名の評議員が就任されました。

続いて5月30日（月）、新理事による理事会が開催され、互選により理事長に木村佳史理事が就任、副理事長に大谷武理事、嘉田眞典理事、八十川一三理事が就任されました。退任役員の皆様、協会運営にご尽力を賜り誠に有難うございました。新任役員の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

理事会、評議員会を開催しました

新理事長に木村佳史が就任しました



和田前理事長の退任を受けて、新しく理事長に就任しました木村でございます。

平素は、未だ新型コロナウイルス感染の終息が見えないなか、齋藤兵庫県知事をはじめ、兵庫県福祉部の職員の皆様、市町障害者福祉団体の会員の皆様など多くの方々から、当協会の事業推進に格別のご指導とご支援を賜り、深く感謝し厚くお礼を申し上げます。

さて、国においては、障害者虐待防止法・障害者総合支援法・障害者差別解消法等が制定・施行され、障害者福祉の向上が図られてきたところでありますが、障害者に対する認識不足や差別意識・偏見等は社会に根強く残っている状況にあります。

こうした中、当協会は公益財団法人移行後10年の節目を迎えました。今後とも、これまで以上に県内の障害者をはじめ、県内外の福祉団体と手を携えて、障害者差別の解消と障害者福祉の充実に向けて更なる努力をしてまいります。

障害者も社会の一員として自立し、誰もがどこでも安心して暮らせる社会、地域生活が保障される社会の実現に向け、共に頑張りたいと思います。皆様方の当協会に対する一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

障害者のデジタル格差解消のための 事業がはじまりました。

近年、インターネットを通じた情報の入手、電子申請、オンライン会議の参加など生活の中でのデジタル機器の役割が大きくなっており、スマートフォン（スマホ）やパソコンが使えない障害者への支援が課題となっています。

障害者のデジタル格差解消のため、当協会では県の委託を受け、障害者を対象としたスマホ・パソコンの相談窓口の開設及び、無料で機器やアプリなどの基本的な操作を学べる入門講座を行っています。

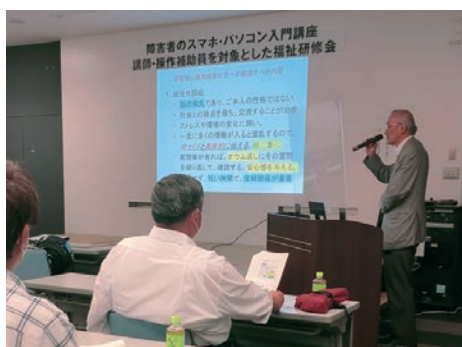
障害者のスマホ・パソコン入門講座 講師・サポーターを対象とした福祉 研修会を実施しました。

6月6日、障害者のスマホ・パソコン入門講座の実施に際して、講師やサポーターを対象に障害にに応じた配慮等を学ぶ研修会を兵庫県福祉センターで行いました。

県障害福祉課より、障害者の支援制度や現状を説明いただいた後、身体障害・知的障害・精神障害の各障害者団体より、障害のある人への配慮や必要なサポート等について説明がありました。それぞれの障害別に困る事例を挙げながら、受講者の代わりにメモを取

る、あいまいな表現は避け一度にたくさんの内容を詰め込まないなど、入門講座での具体的なサポート方法に加え、どのような支援が必要か決めつけず、ご本人の意思を確認し尊重する大切さも学ぶことが出来ました。

今回の研修会を受講した方は、障害者スマホ・パソコン入門講座の講師やサポーターとして登録され、県内各地で開催される講座にご協力いただきます。



障害者のスマホ・パソコン入門講座 を県内各地で実施しています。

また、当協会では、障害者を対象としたスマホ・パソコン入門講座を県内各地で実施しています。希望のあった

地域に講師やサポーターを派遣し、3〜5名程度の少人数で行います。「基本的な操作からゆっくりと教えてほしい」「対面で操作を聞きたい」という方におすすめです。

講師派遣や会場使用料などの費用は当協会が負担しますので、スマホの操作に困っている方や、大人数の教室には参加しづらいという方も是非お気軽に参加いただければと思います。入門講座を希望される市町、団体、グループ等は、当協会までお気軽にお問合せください。



「スマホ活用情報」スマホで使える 便利なグッズを紹介します。

スマホ用の保護ケースや周辺機器など、スマホで使えるグッズがたくさん出ています。そこで、スマホがより便利に安心して使えるお役立ちグッズを紹介します。

液晶保護シート（写真上）

スマホは液晶画面がむき出しになっているので、衝撃によって傷が出来たり、割れてしまうのではないかと心配です。そんな時は画面に保護シート

を張っておくと傷や衝撃から画面を守ることが出来ます。



スマートフォンスタンド（写真下）

スマホを持っていると手が疲れたり、無理な姿勢になってしまったりはしないですか？スマホスタンドを使えば好きな位置や角度で固定でき、楽な姿勢で操作をすることができます。

スマートフォン用イヤホン

「スマホの音が小さくて聞こえにくい」「思い切り歌や動画を楽しみたいけれど周囲に気を遣ってしまう。」そんな時はスマホ用のイヤホンが便利です。スマホでは無料のアプリケーションを使ってラジオや動画を楽しむこともできます。

スマホの活用についての相談は障害者スマホ・パソコン相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

TEL 078-1855-8772
FAX 078-1242-4260



本年度は、公益社団法人滋賀県身体障害者福祉協会の主催で、日身連近畿ブロック福祉大会・近畿ブロック相談員研修会が令和4年11月10日（木）に滋賀県立文化産業交流会館（米原市）にて開催されます。

第1部は福祉大会として主催者挨拶からはじまり、来賓祝辞等式典、さらには、前年度決議処理報告、大会宣言、大会決議の採択が行われ、続く第2部では、相談員研修会が行われる予定です。

「日身連近畿ブロック福祉大会」および「日身連近畿ブロック相談員研修会」の開催について

今年は滋賀県米原市（JR米原駅から徒歩7分・駐車場360台無料）での開催となりますので、兵庫県からもたくさんの方々のご参加をお待ちしております。

参加者の募集に際しましては、兵庫県内の市町身体障害者福祉団体の皆さまには、いろいろとご協力いただくことと存じます。どうぞよろしくお願いたします。



障害者のスマホやパソコン相談窓口ができました



スマホやパソコンについて知りたいことや、困りごとがあれば、お気軽にお電話・ファクス・メールなどでご相談ください。

「なんだか怪しいメールが届いたけど大丈夫?」「スマホ・パソコンの使い方についてちょっと聞きたい」など、相談員が対応します。



費用：無料

対象：スマホやパソコンのことでお困りの方（身体・知的・精神障害のある方）

お問い合わせ

ひょうご障害者スマホ・パソコン相談室

実施団体（公財）兵庫県身体障害者福祉協会

TEL 078-855-8772

FAX 078-242-4260

メール digital@hyoshinkyo.jp

ホームページ <https://www.hyoshinkyo.jp/>

毎週／月・火・水・金（10:00～16:00）



障害者のための弁護士・福祉専門職無料法律相談

（毎週火・木曜日13:00～16:00）

※祝日・年末年始を除きます。木曜日は兵庫県弁護士会の自主事業として実施しています。



相談



差別や虐待、悪徳商法、財産管理等々。法律に関わる問題について困っていることはありませんか？皆様の悩みに、弁護士と福祉専門職（社会福祉士・精神保健福祉士等）が三者同時通話システムを使って無料で対応します。

相談対象者：①障害者（本人） ②家族や支援機関の職員 ③行政機関の職員
④障害者雇用の企業担当者等



電話：078-362-0074

FAX：078-362-0084

※法律的な観点からの助言を行うものであり、差別事案等の解決まで保証するものではありません。
※ファクスにつきましては、回答文書作成等のために時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

※この法律相談は高齢者向け相談と併せて実施しています。

【お問い合わせ先】

兵庫県福祉部障害福祉課

TEL：078-362-9104

FAX：078-362-3911

子どもたちによる「みんなの声かけ運動」ポスター募集

自分の住んでいる街を誰もが暮らしやすい環境にするために、私たち一人一人にできることは何でしょう？

誰かが困ったら、皆が声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」について地域の皆さんに広く知ってもらい、考えるきっかけになるポスターを募集しています。

絵を描くことが大好きな兵庫県在住の小・中・高・特別支援学校の方、ぜひ応募ください。

ご応募いただいた作品は、兵庫県関係機関での掲示や機関紙、当協会HPなどで広く発信させていただきます。

1. 応募作品のテーマ：「誰もが暮らしやすい街をめざして」に関すること
2. 応募作品の規格：① サイズ 画用紙八つ切、画用紙四つ切り程度のもの ② 画材・色彩 自由
3. 応募・お問合せ先：〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1
(公財)兵庫県身体障害者福祉協会 担当：原田（ハラダ）
TEL:078-242-4620 Mail:koekake@hyoshinkyo.jp
4. 募 方 法：下記フォームに記入の上、作品の裏に張り付けて郵送してください。

フリガナ	フリガナ	
氏 名	学 校	年
T E L	住 所	〒
HPや機関紙等に記載して良いもの全てに○をつけてください		氏名 学校名 学年 作品コメント 全て不可
作品コメント		

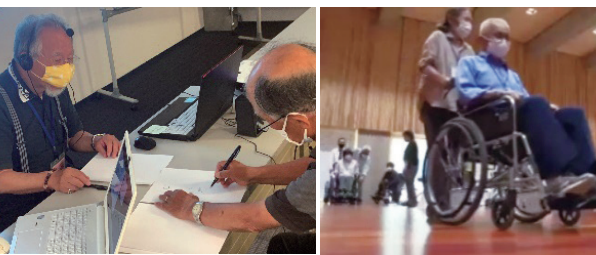


「みんなの声かけ運動」推進員地域会議を開催しました。

みんなの声かけ運動推進員の活動を活性化させるため実施している推進員地域会議を、たつの市と神戸市において開催しました。

招きし、まず聴覚障害の種類や困りごと、ご自身の体験談をお聞きしました。

六月八日（たつの市会場）は「車いすに乗ってみよう、押してみよう」と題し、車いすの補助だけでなく、普段あまり機会のない乗車体験も行いました。障害者スポーツ指導員講師で、ご自身が車いす常用者である久保 秀男（くぼ ひでお）講師より、補助の際の注意点や車いす常用者の生活に関する話をお聞きし、自分の住むまちのバリアフリーについて考える契機となりました。



NHK記事
動画はこちらからご覧いただけます。
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/kobe/20220608/2020018376.html>



ワークショップではスローームや狭い道、段差の上げ下ろしに挑戦し、補助のコツを習得することが出来ました。当日はNHKが取材に来て下さり、夕方と夜の二度、ニュース番組にて放映していただきました。下記URL、QRコードより動画をご覧いただけます。

また、六月十六日（神戸市会場）では「筆記で伝えてみよう」と題し、耳の不自由な人とのコミュニケーション体験を行いました。

兵庫県難聴者福祉協会の竹部 強（たけべ つよし）氏、同じく要約筆記者 山脇 祥子（やまわき しょうこ）氏を講師にお

「おんせん」と「うまいもん」でおもてなし
山陰浜坂の爽やかな夏を満喫！
あじさいプラン
平日1泊2食 1室2名様利用
大人お一人様（障がい者手帳をお持ちの方）
7,350円～（税込）
※宿泊料は時期により異なります

その他色々なプランがあります。詳しくはHPへ！
浜坂温泉保養荘

↓公式サイト
☎(0796)82-3645
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

